



学部長あいさつ

「さあ～新学期が始まります！」

SGS Newsletter 第25号をお届けします。

「ご入学おめでとうございます！」



学部長 安田 震一
(ヤスダ シンイチ)
William Shang

今後のスケジュール

- 4月1日(月)**
TOEIC試験
- 4月2日(火)～4月3日(水)**
オリエンテーション
- 4月5日(金)**
入学式
- 4月8日(月)**
春学期 授業開始
- 4月8日(月)～4月19日(金)**
春学期 履修科目登録期間
- 4月20日(土)～4月25日(木)**
春学期 履修科目確認期間
- 4月29日(月・祝)**
昭和の日(授業なし)
- 4月30日(火・祝)**
国民の休日(授業なし)
- 5月1日(水・祝)**
天皇即位の日(授業なし)
- 5月2日(木・祝)**
国民の休日(授業あり)
- 5月3日(金・祝)**
憲法記念日(授業あり)
- 5月6日(月・祝)**
振替休日(授業あり)
- 5月16日(木)～5月22日(水)**
春学期 履修科目中止期間
- 7月15日(月・祝)**
海の日(授業あり)
- 7月20日(土)**
TOEIC試験

ご入学おめでとうございます。グローバルスタディーズ学部(SGS)のオリエンテーションは、平成31年3月30日に始まり、4月5日には調布市グリーンホールにて入学式が挙行され、新入生173名を迎え入れることができました。オリエンテーションが終わりますと、授業が開始致します。本年度も新学期に向けて学生の皆さんが学習に励むことができるよう準備を進め、教職員とともども、学生の成長に尽力してまいります。

それでは、本学部ならではの取り組みから紹介させていただきます。まず、藤沢市、藤沢市観光協会との連携によって2020年東京オリンピック・パラリンピックを支援するいくつかのプロジェクトがございます。一年を通して地域のイベントや地域を活性化するためのプロジェクトに積極的に参加していただけることを期待しております。とりわけSGS生にとって最適なプロジェクトとして、語学力の向上を試す、さらには語学力を活かす「多言語メニュー作成支援」がございます。

さらに昨年からの取り組みとして、華道のプロジェクトゼミがございます。「オリンピックと華道？関係あるの？」と思われるかと思いますが、プレ大会および本番では、江の島ヨットハーバーに設置されるプレスセンターならびに日本文化紹介コーナーにSGS生が生けた花を展示する事になっております。日本の伝統文化を学び、それを外国人、インバウンド観光客の皆さんにご披露してはいかがでしょうか。これも、本学部では誰もが履修できる科目です。

また、本学部は地元密着型学部として、ケーブルテレビの「COMやレディオ湘南との協力により地元を盛り上げることもお手伝いしております。J:COMの取り組みに関しては企画から始めることが多く、物事がどう動くのかを理解するためには素晴らしいプロジェクトです。さらに、レディオ湘南でのラジオ放送の場合は、海外研修や留学または地元での活動について話をさせていただくことが多々ございます。

こうしたイベントやプロジェクトに参画するためにT-NEXT(学内システム)で情報提供・共有しており、SGS生はその呼びかけに返信することによって参加希望を教職員に伝えることができます。

その他、藤沢市の国際交流も本学部がお手伝いさせていただいております。例えば、藤沢市と姉妹都市提携をしている中国雲南省、昆明市との関係は、湘南の「海」と雲南省の「山」を合言葉に「海と山」の交流を促進するお手伝い、さらには、そこにカナダのウィンザー市とも姉妹都市提携が結ばれ、今年から「三都市物語」で交流しようと考えております。

本学部の学業に慣れるために1年生には初年次教育ゼミが配置されており、全員が履修することになっています。ここでは、「大学ようこそ」、「大学と高等学校の違い」などについて学びます。2年生対象には教職員のアドバイザー制度があり、皆さんの「志」について話し、目標設定をお手伝いさせていただきます。3年生および4年生に対してはゼミの担当教員が指導や今後の進路について相談致します。上級生のゼミに関しては地域社会でのイベントに取り組むようなゼミもあれば、担当教員の専門分野について深掘りするゼミなど様々です。

大学生活の4年間は長いようで非常に短い期間です。多摩大学に通う学生の全員が大きく成長できるよう、一人ひとりと向き合いながらの教育を行ってまいりますので、ご理解、ご支援お願い致します。ぜひとも、国際交流、語学力向上、コミュニケーション力向上、地域を活性化するお手伝い、マスコミ媒体に触れるなど、小さな学部でこんなことが出来るのと驚くほどネットワークがございますので、それを活用して将来社会に出る際には自分の武器にしていれば幸いです。

発行責任者:

学部長 安田 震一

多摩大学グローバルスタディーズ学部

〒252-0805

神奈川県藤沢市円行802番地

TEL: 0466-82-4141

http://www.tama.ac.jp/

SGSにおける地域との連携 : I Love湘南Project

グローバル社会での活躍を目指すSGSは、同時に地域（ローカル）を大切に、この二つは一致すると考えています。グローバルな活動です。SGSでは従来より学生会執行部やサークル等が湘南台における地域交流活動を行ってききましたが、2015年11月の藤沢市・藤沢市観光協会との三者協定以降、市や関係団体からの依頼等による事業も増えてきています。SGSは2017年6月、そうした活動に関心のある学生を登録し、教職員も積極的に関わって推進する仕組み「I Love湘南Project」を発足させました。2019年3月末現在約170人（2018年度卒業生を除く）が登録されています。SGS Newsletter第23号（2018年4月1日）ではその例として「ぶらりごみ拾いin六会2017」を紹介しましたが、2018年5月19日には寒川町、寒川町観光協会の協力を得て「ぶらりごみ拾いinさむかわ」を、また11月20日には日大・藤沢市とともに「ぶらりごみ拾いin六会2018」を開催しました。新たな方式による地域美化イベントとして定着し始めています。

2018年度には外部より企画段階からの参画を求められるタイプのプロジェクトが出てきましたのでご紹介します。

「藤沢JC杯小・中学校サッカー大会実行委員会」

藤沢青年会議所（Junior Chamber）は1974年より小中学校サッカー大会を行っています。市内小中学校のサッカー指導者らとともに実行委員会を設け運営されており、その第45回大会が7月27日（金）～29日（日）、秋葉台公園球技場等で開催されました。JCは2018年度大会については実行委員会へ一般市民の参加を得ることとし、SGSに学生参加を依頼してきました。I Love湘南Projectとしての募集に応じた12人の学生が実行委員に加わりJC関係者らに交じって大会の企画・運営を行いました。

大会プログラムの表紙選定（写真①）、サイドイベントの企画・提案、会場備品の手配等の事前準備に加え、大会当日におけるサイドイベント（スピードガン、サッカーピンゴ等）の実施・運営（写真②）、フェアプレーに発行するグリーンカード対象選手の選定（写真③、グリーンカード審査中）など、6人のSGS生が多摩大シャツを着て大会運営に幅広く関わりました。29日（日）にはピッチでフリー・スタイル・サッカー（サッカーボール・ジャグリング）の選手であるSGS 3年、村井幸介・天笠雄斗君によるエキシビションも行われ、鮮やかな球さばきに男女中学生選手らの関心と感心を呼んでいました（写真④）。



写真①



写真②



写真③



写真④

「J:COMセーリング・東京2020普及啓発業務」

湘南地方のケーブルTVであるJ:COM湘南は、藤沢市の委託を受け、2020年オリンピックに向けてより多くの市民へセーリング競技の認知・周知を図るため、市内各地域イベントにおけるブース出展の企画をSGS学生に依頼してきました。I Love湘南Projectとしての応募に応じた12名の学生がアイデアを出し合う（写真⑤）とともに、産業フェスタ（5月26・27日）等においてその実演に当たりました（写真⑥）。

2018年度にはこれら以外にも藤沢市観光協会の依頼で多言語メニュー作成、藤沢七福神めぐり、エノシマトレジャーの各事業の支援を、江ノ島・フィッシャーマンズ・プロジェクトの依頼で海藻シンポジウム支援を、藤沢市文化団体連合会の依頼で伝統文化体験ひろば支援、等を行いました。

学生にとってこうした活動への参加は、社会を知り、関心分野を深く学ぶとともにネットワークを拡大する絶好の機会です。熱心に活動した学生が高く評価され、関係機関に就職した例もあります。皆さんの頑張りによってSGSの評価も上がっています。

皆さん、特にこうした活動に関わってこなかった方々、そして新1年生の皆さん、豊かな学生生活の道がここにもあります。2019年度においては、昨年までのプロジェクトが継続されるとともに新たなものも出てくるでしょう。積極的な参加を期待します。



写真⑤



写真⑥

◆◆ 春学期成績優秀者奨学生 ◆◆

多摩大学では特に学力が優れている学生に対して、多摩大学奨学金規程に基づき審査を経て区分に応じた奨学金を支給しています。

■1年

区分1(各学期分の授業料):該当なし

区分2(5万円)

松田 玲奈	Matsuda Reina
石井 里奈	Ishii Rina
伊藤 陽葉里	Ito Hiyori
五十嵐 沙夏	Igarashi Sana
宮内 武尊	Miyauchi Hotaka
溝呂木 仁太郎	Mizorogi Jintarou
森 裕太郎	Mori Yutaro
藤原 ホス工	Lara Lopez Josue Tsunekuma
宮田 夏光	Miyata Natsumi
両角 莉美香	Morozumi Rimika

■2年

区分1(各学期分の授業料)

川上 理沙	Kawakami Risa
-------	---------------

区分2(5万円)

田尻 彩音	Tajiri Ayane
佐藤 泰河	Sato Taiga
浅川 七彩	Asakawa Nanase
西川 真洋	Nishikawa Takahiro

■3年

区分1(各学期分の授業料)

木村 真之	Kimura Masayuki
-------	-----------------

区分2(5万円)

原 佳子	Hara Keiko
堀口 奈々	Horiguchi Nana
畠平 唯	Hatahira Yui
森田 涼平	Morita Ryohei
西谷 拓海	Nishiya Takumi
田中 光輝	Tanaka Mitsuteru
坂本 貴彦	Sakamoto Takahiko
川島 寧々	Kawashima Nene
藤田 きあら	Fujita Kiara

海外研修～シンガポール研修報告～

3月11日(月)～3月17日(日)の7日間、学生19名、引率教職員4名の計23名でシンガポールでの海外研修をを行いました。研修中、協定校であるナンヤンポリテクニクの学生寮に宿泊し、観光学及びホスピタリティについて講義を受け、指定されたテーマについて英語での発表を行いました。また、マリーナベイ・サンズやユニバーサル・スタジオ・シンガポールの見学など、様々な異文化体験ができました。



海外研修～台湾～

3月23日(土)～3月28日(木)の7日間、学生19名、藤沢翔陵高等学校の生徒7名、引率教職員5名の計31名で台湾での海外研修をを行いました。

研修中、協定校である義守大学の学生寮に宿泊し現地の大学生と交流の他、指定されたテーマについて英語での発表を行いました。また台北のHIS支店を訪問し、台湾の観光業界で活躍している日本人スタッフからツーリズムについて講義を受けました。



春休み短期留学

春休みに16名の学生が短期語学留学をしました。

留学先：ピクトリア大学（カナダ）8名、クライストチャーチ工科大学（ニュージーランド）5名、ハワイ大学（アメリカ）1名、ロイヤルメルボルン工科大学（オーストラリア）2名

春の一般長期留学

3月から5名の学生が長期留学へ出発しました。

留学先：ピクトリア大学（オーストラリア）1名、ピクトリア大学（カナダ）4名

春の交換長期留学

4月から1名の学生が長期留学へ出発しました。

留学先：ナンヤンポリテクニク(シンガポール)

2018年度秋学期学生会イベント

学生会主催の学内外のイベントを企画から運営まで行いました。

藤沢市民まつり湘南ファンタジア

10月27日(土)・28日(日)に開催された藤沢市民まつり湘南ファンタジアでは、学生会EPUのメンバーが企画から運営まで携わり、当日はイベント会場の総司会として栗津 成冨君(1年生)が壇上にのぼり、各イベントを盛り上げていました。



Winter Snow Party

12月20日(木) 16：30からカフェテリアにてWinter Snow Partyを開催しました。学生会EPUメンバー中心となり会場設営や料理の準備を昼から始め、進行をスムーズにしてくれました。留学生も参加する中、学生・教職員が100人超参加し、くつろいだ雰囲気の中でパーティーが始まりましたが、最後には大盛り上がりで終了しました。



新春餅つき

1月9日(水) 湘南キャンパス中庭で、学生会EPUメンバー中心となり湘南台東口商店街の協力を得て、“新春餅つき”を開催しました。最後に突きたての餅で造った御雑煮、御汁粉が振舞われました。



10月13日(土)	
14日(日)	★湘南台祭り
10月27日(土)	
28日(日)	★藤沢市民まつり湘南ファンタジア
11月3日(土)	
4日(日)	SGS Festa 2018
11月17日(土)	★第4回藤沢ワイン祭りwithジャズ
11月18日(日)	★イルミネーション湘南台2018
12月20日(木)	Winter Snow Party
1月9日(水)	餅つき体験
3月30日(土)	2019年度新入生歓迎パーティ

2019年度学生会について

学生会は会員(在学生全員が会員)の総意に基づき、学内外の課外活動を通じて、学生自身がより良い学園生活、学生活動を送れるようにするとともに、地域に貢献することを目的としています。1月に行われた学生会執行部部長選挙で、3年生の西川貴洋君が選出され、学生会体制が以下の通りになりました。新体制の基、多種多様な物事に積極的に関わり試行錯誤し、そして教職と一丸となり大学を創造していくことを期待しています。

役職	学年	氏名
部長	3年	西川 貴洋
副部長	2年	井上 賢伸
会計	3年	田尻 彩音
書記	3年	アドニス フェリッチ 川
学園祭実行委員長	2年	宮内 武尊
SCU長(サークル)	3年	吉田 善哉
EPU長(学内外イベント)	2年	鹿島 旭恵

図書館から

図書館では新学期に合わせて、授業や語学学習に関するものから時事や話題の本まで幅広く新しい資料を準備しています。順次、新着資料としてご紹介いたしますのでお楽しみに！

〔What's New〕 4月から新たに「教員著作コーナー」を設置します。グローバルスタディーズ学部の先生方が近年執筆された論文や書籍を紹介するコーナーです。書籍は事典など一部を除き、貸出可能となっています。履修する授業やゼミ、卒業研究のテーマを決める時など、ぜひ手に取って参考にしてください。新入生、そして在学生の皆さん。資料の探し方やデータベースの使い方、多摩キャンパスや他大学からの資料取り寄せ方法など、図書館利用で何か不明なことがありましたら、気軽に図書館スタッフに相談してください。皆さんの学修に図書館が役立つよう、今年度も全力でサポートします。また、学生満足度・学生生活実態調査でいただいた皆さんからのご意見・ご要望に対する図書館からの回答を館内入口に掲示しました。ご一読ください。今年度も1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

キャリア支援課

本学部4年生（9期生）の内定率は3月13日現在95.6%です。昨年度同様高い実績を維持できるものと思います。一方で卒業を控えた現在、就職活動を続けている学生もおり、キャリア支援課として個別相談や企業と学生を直接つなぐなど支援に全力を尽くしています。下記は本学部生の内定実績一覧です。（重複内定含む）

表1:4年生(9期生)の主な内定先

(2019年3月13日現在)

製造業	(株)アイケイ、(株)廣済堂、(株)三共製作所、神明電機(株)、スズキ(株)、(株)徳力本店
建設業	(株)インブルーメント、(株)小泉、中央総業(株)、(株)日本ハウスホールディングス
情報通信業	アイティーシージャパン(株)、アドックインターナショナル(株)、(株)アプリコット、アンドール(株)、インターネットウェア(株)、エイコウ電子(株)、(株)キング・テック、CLINKS(株)、(株)セラク、(株)トラント、日本ソフトウェアマネジメント(株)、(株)ハートソフト、(株)ビジョン
運輸業、郵便業	小田急電鉄(株)、(株)ジェイ・エス・エス、日発運輸(株)、(株)日本トラフィックサービス、日本郵便(株)、ワールドエンタプライズ(株)
卸売業、小売業	アイ・ティー・エックス(株)、(株)アップビード、アベックスグループ、(株)オアシスライフスタイルグループ、(株)オン・ザ・プラネット、(株)杏林堂薬局、(株)ザラ・ジャパン、JKホールディングス(株)、(株)システムステーション、(株)ジャパンビバレッジホールディングス、(株)スズキ自販湘南、(株)鈴木商館、(株)ゾフ、田中興産(株)、(株)TAPインタートレード、(株)ニトリ、(株)ネクステージ、(株)花菱、(株)羽田エアポートエンタープライズ、(株)ビーディーエス、(株)ビー・フォワード、(株)ビックカメラ、(株)馬里奈、ムーンオブジャパン(株)、ヤオマサ(株)、(株)リパークレイン、(株)ルームワン、(株)ロピア
金融業、保険業	いちよし証券(株)、住友生命保険(相)、第一生命保険(株)、明治安田生命保険(相)
不動産、物品賃貸業	(株)ティーケーピー、(株)DIPS
電気・ガス・熱供給・水道業	(株)オアシスライフスタイルグループ、ミライフ(株)
宿泊業、飲食サービス業	(株)王将フードサービス、(株)帝国ホテル、「天神」(株)屋神グランドホテル、ザ・テラスホテルズ(株)、(株)シャノール、(株)すかいらーく、(株)にっぱん、(株)星野リゾート・マネージメント、(株)物語コーポレーション、ルートインジャパン(株)
医療、福祉	社会福祉法人あしたか太陽の丘、(株)サンケイビルウェルケア、(社)中川徳生会、藤沢市観光協会、(株)ベネッセスタイルケア、(株)やさしい手
教育、学習支援業	ジェイ・マックス(株)、(株)ティルウインド
専門・技術サービス業	(株)アートブルー、(株)アマナ、(株)平山
生活関連サービス業	(株)エイチ・アイ・エス、(株)コシダカ、三和国際(株)、(株)シーズ・ラボ、(株)スカイツアーズ、高見(株)、(株)プライダルプロデュース
複合サービス事業	さがみ農業協同組合、横浜農業協同組合
その他サービス業	アーバンネット(株)、アサヒ飲料販売(株)、(株)アサンテ、(株)エイジェック、(株)KENコーポレーション、トランスコスモス(株)、ニッポンレンタカー(株)、マスターピース・グループ(株)、マンパワーグループ(株)

就任あいさつ

廣田 敬則先生 Takanori Hirota



4月から多摩大学グローバルスタディーズ学部にて赴任しました廣田敬則です。授業では、教職概論、教育実習、教育制度論、日本語表現法、特別活動等、主として教職課程の教科を担当します。

今、学校現場では、新学習指導要領で求められている「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）」による教師の授業改善が進められています。生徒が学ぶ喜びを感じながら自ら考え、表現したりする力や対話を通して協働したりする力を育てる授業が求められているのです。教師による一方的な知識を伝えるだけの授業では、生徒の思考力、判断力、表現力は育ちません。

教師に求められる資質・能力は、「人間性」「社会性」「専門性」です。これらの資質・能力を高めるために、教職を志す皆さんには、大学生活の中で、様々な経験や体験を通して、コミュニケーション力や人間関係力を育みながら多くの学びを獲得してほしいと思います。大学での授業や授業以外の活動で仲間や地域の方々と一緒に積極的に関わり、自ら主体的・対話的で深い学びを心がけていくことが大切です。私のこれまでの学校現場や教育行政の経験を活かして、学生の皆さんに実学的な授業を提供して行きたいと考えています。

李 崗先生 Gang Li



2019年4月1日付でグローバルスタディーズ学部の専任講師として着任した李崗（リ・ガン）と申します。中国安徽省黄山市という地方都市で生まれ育ちました。黄山市は中国の中部に位置しており、域内には世界遺産が2か所存在します。改革開放後いち早く観光振興に着手したところでもあります。

中国・南京大学日本語学科を卒業後、日本政府の「アジア人財資金構想」プログラムの1期生として来日し、立教大学大学院で観光学の勉強を始めました。今振り返ると、私が観光研究の道を目指したのも、子供の頃から身近に存在した観光現象への好奇心が響いたのだと感じています。大学院では、中国の文化政策と観光振興との関係に注目し、中長期にわたるフィールドワークを実施し実証的研究を行いました。同大学院で博士号（観光学）を取得した後、立教大学観光学部で教鞭を取りつつ、大正大学地域構想研究所の研究員として日本版DMO（観光地域づくりプラットフォーム）に関する調査研究に携わりました。

グローバルスタディーズ学部では、専門科目「観光学」のほか、「日本版DMO」を内容とするホスピタリティ・マネジメントの特別講義を担当する予定です。授業では、国内外の観光振興の事例を紹介しつつ、受講生とともに日本の観光地域づくりの現状と課題を整理し、その解決方法を一緒に考えていきます。国際的視野を持ちつつ、主体的に考え、地域に根差して活動できる人材の育成を心掛けています。

OPEN CAMPUS 2019 【事前予約で特典あり！】

多摩大学のオープンキャンパスは、在学生によるプログラムや、実際の授業を体験できる模擬授業など内容が盛りだくさんです。



【日程】

5月26日(日) 6月16日(日) 6月23日(日)

※湘南キャンパスのみ ※多摩キャンパスのみ

7月7日(日) 7月14日(日) 7月28日(日)

※湘南キャンパスのみ ※多摩キャンパスのみ

8月4日(日) 8月25日(日) 9月22日(日)

事前予約ページはこちら→<https://www.tama.ac.jp/admission/go/>